

目 次

第1編 脈管系	1
Ⅰ. 心(囊)膜, 心外膜の病変	2
1-1. 創傷性心外膜炎	(谷山弘行) … 2
1-2. 心膜中皮腫	(町田 登) … 3
Ⅱ. 心内膜の病変	4
1-3. 心内膜症	(木村享史) … 4
1-4. 心内膜炎	(御領政信) … 5
Ⅲ. 心筋の病変	6
1-5. 石灰沈着	(宇根有美) … 6
1-6. 褐色萎縮	(宇根有美) … 7
1-7. 水腫性(空胞)変性	(宇根有美) … 7
1-8. 心筋型白筋症	(谷山弘行) … 8
1-9. 心筋梗塞	(宇根有美) … 9
1-10. 化膿性心筋炎	(木村享史) … 10
1-11. ウイルス性心筋炎	(木村享史) … 11
1-12. 原虫性心筋炎	(木村享史) … 11
1-13. ヘパトゾーン感染症	(三好宣彰) … 12
1-14. <i>Sarconema eurycerca</i> 症	(寸田祐嗣) … 12
1-15. 犬, 猫のフィラリア症	(寸田祐嗣) … 13
1-16. 肥大型心筋症	(町田 登) … 14
1-17. 拡張型心筋症	(町田 登) … 15
1-18. 拘束型心筋症	(町田 登) … 16
Ⅳ. 心臓の腫瘍	17
1-19. 原発性腫瘍	(宇根有美) … 17
1-20. 大動脈小体腫	(宇根有美) … 18
Ⅴ. 血管の病変	19
1-21. 石灰沈着	(町田 登) … 19
1-22. アミロイド沈着	(町田 登) … 19
1-23. 動脈硬化症	(川口博明) … 20
1-24. 動脈内膜炎	(川口博明) … 21
1-25. 汎動脈炎	(川口博明) … 21
1-26. 馬の寄生虫性動脈炎	(片山芳也) … 22
1-27. 馬ウイルス性動脈炎	(片山芳也) … 23
1-28. 脈管腫瘍	(川口博明) … 24
第2編 造血器, リンパ性器官	25
Ⅰ. 骨髄の病変	26
2-1. 骨髄低形成	(桑村 充) … 26
2-2. 骨髄線維症	(桑村 充) … 26
2-3. 骨髄炎	(桑村 充) … 27
2-4. BLV 関連疾患	(御領政信) … 28
2-5. そのほかの白血病(骨髄性)	(桑村 充) … 29

2-6. 骨髓腫（形質細胞腫）	（森本將弘）	30
2-7. 骨髓異形成症候群	（坪井誠也）	31
II. リンパ節，脾臓の病変		32
2-8. アミロイド沈着	（堀内雅之）	32
2-9. ヘモジデリン沈着	（堀内雅之）	33
2-10. リンパ節の血液吸収	（播谷 亮）	34
2-11. うっ血性脾腫	（塚田晃三）	34
2-12. 髓外造血	（塚田晃三）	35
2-13. 濾胞壊死とアポトーシス	（塚田晃三）	35
2-14. 脾臓のリンパ濾胞過形成	（塚田晃三）	36
2-15. 脾臓の出血性梗塞（豚コレラ）	（平井卓哉）	37
2-16. リンパ節炎	（平井卓哉）	38
2-17. 細菌性疾患	（平井卓哉）	39
2-18. 原虫性疾患	（チェンバーズ ジェームズ）	40
2-19. ウイルス性疾患（サーコウイルス）	（平井卓哉）	41
2-20. 低グレードリンパ腫	（酒井洋樹）	42
2-21. 高グレードリンパ腫	（酒井洋樹）	43
2-22. 脾臓の肥満細胞腫	（酒井洋樹）	44
2-23. 播種性組織球性肉腫	（酒井洋樹）	45
2-24. 血球貪食性組織球性肉腫	（酒井洋樹）	46
2-25. 脾臓，リンパ節の血管腫瘍	（酒井洋樹）	47
III. 胸腺の病変		48
2-26. 胸腺の萎縮	（佐々木淳）	48
2-27. 胸腺腫	（佐々木淳）	49
IV. ファブリキウスの病変		50
2-28. 伝染性ファブリキウス嚢病	（御領政信）	50
第3編 呼吸器系		51
I. 上部気道の病変		53
3-1. 萎縮性鼻炎	（上塚浩司）	53
3-2. 封入体鼻炎	（上塚浩司）	54
3-3. 伝染性喉頭気管炎	（上塚浩司）	55
3-4. 上皮性腫瘍（腺癌）	（井澤武史）	56
3-5. 間葉系腫瘍	（井澤武史）	57
II. 肺の病変		58
3-6. 肺胞性肺気腫	（山口良二）	58
3-7. 間質性肺気腫	（山口良二）	58
3-8. 塵肺	（宇根有美）	59
3-9. 石灰沈着（尿毒素性肺症）	（井澤武史）	60
3-10. 扁平上皮化生	（井澤武史）	60
3-11. うっ血性水腫	（井澤武史）	61
3-12. 肺動脈血栓症	（中山裕之）	62
3-13. 肺動脈高血圧症	（中山裕之）	62
3-14. 吸引性（誤嚥性）肺炎	（布谷鉄夫）	63
3-15. 化膿性気管支肺炎	（布谷鉄夫）	63

3-16. 閉塞性細気管支炎	(布谷鉄夫)	64
3-17. 急性肺胞傷害	(渋谷一元)	64
3-18. 間質性肺炎	(渋谷一元)	65
3-19. 豚流行性肺炎	(芝原友幸)	66
3-20. 牛マイコプラズマ肺炎	(谷村信彦)	67
3-21. 牛肺疫	(芝原友幸)	68
3-22. パストツレラ症	(谷村信彦)	69
3-23. 豚のグレーサー病	(谷村信彦)	70
3-24. 鼻疽	(布谷鉄夫)	71
3-25. ロドコッカス・エクイ感染症	(松田一哉)	72
3-26. 結核	(芝原友幸)	73
3-27. ニューモシスティス肺炎	(チェンバーズ ジェームズ)	74
3-28. アスペルギルス症	(佐々木淳)	75
3-29. トキソプラズマ症	(芝原友幸)	76
3-30. 肺虫症	(芝原友幸)	77
3-31. 肺ダニ症	(宇根有美)	78
3-32. 馬鼻肺炎	(片山芳也)	79
3-33. RSウイルス感染症	(谷村信彦)	79
3-34. アデノウイルス感染症	(谷村信彦)	80
3-35. 巨細胞性肺炎	(柳井徳磨)	80
3-36. 牛パラインフルエンザ	(谷村信彦)	81
3-37. 犬ジステンパー肺炎	(山口良二)	82
3-38. ヘンドラウイルス感染症	(山田 学)	83
3-39. ニパウイルス感染症	(山田 学)	84
3-40. 豚繁殖・呼吸器障害症候群	(山田 学)	85
3-41. 羊の慢性進行性肺炎 (マエディ・ビスナ)	(山田 学)	86
3-42. 山羊の肺胞蛋白症 (山羊関節炎・脳脊髄炎, CAE)	(山田 学)	86
3-43. 類脂質肺炎	(上塚浩司)	87
3-44. 肺線維症	(上塚浩司)	87
3-45. 原発性肺腫瘍	(三好宣彰)	88
3-46. 転移性肺腫瘍	(三好宣彰)	88
III. 気囊の病変		89
3-47. 気囊炎	(佐々木淳)	89
3-48. 気囊ダニ	(佐々木淳)	89
第4編 消化器系 I (口腔, 消化管)		91
I. 口腔の病変		93
4-1. 丘疹性口炎	(柳井徳磨)	93
4-2. 口蹄疫	(芝原友幸)	94
4-3. 水疱性炎症	(芝原友幸)	95
4-4. 牛白血球粘着不全症の口内炎	(谷山弘行)	95
4-5. アクチノバチルス病	(落合謙爾)	96
4-6. 放線菌病	(落合謙爾)	96
4-7. 口腔の悪性黒色腫	(渋谷 久)	97
4-8. 口腔の扁平上皮癌	(渋谷 久)	98

4-9. 歯周靭帯由来の線維腫性エプリス	(平山和子)	99
4-10. 歯原性腫瘍	(平山和子)	100
II. 食道の病変		101
4-11. 食道粘膜病変	(山手丈至)	101
4-12. 食道筋層の病変	(山田 学)	102
4-13. 食道とそ嚢の感染症	(内田和幸)	103
4-14. 食道の腫瘍	(山手丈至)	104
III. 胃の病変		105
4-15. 胃のびらんおよび潰瘍	(山手丈至)	105
4-16. 胃炎(肥厚性, 萎縮性)	(山手丈至)	106
4-17. ヘリコバクター感染症	(宇根有美)	107
4-18. 真菌感染症	(山手丈至)	108
4-19. 胃 癌	(山手丈至)	109
4-20. 消化管間質腫瘍	(山手丈至)	110
IV. 腸の病変		111
4-21. 腸気泡症	(御領政信)	111
4-22. 炭 疽	(御領政信)	112
4-23. 出血性腸炎	(御領政信)	113
4-24. 豚の大腸菌症	(末吉益雄)	114
4-25. 豚 赤 痢	(末吉益雄)	115
4-26. 豚腸管スピロヘータ症	(末吉益雄)	116
4-27. 豚の腸腺腫症	(末吉益雄)	117
4-28. ヨーネ病	(末吉益雄)	118
4-29. 牛ウイルス性下痢・粘膜病	(末吉益雄)	119
4-30. 豚流行性下痢	(末吉益雄)	120
4-31. ロタウイルス性腸炎	(末吉益雄)	121
4-32. パルボウイルス性腸炎	(森本將弘)	122
4-33. 猫伝染性腹膜炎	(森本將弘)	123
4-34. コクシジウム症	(落合謙爾)	124
4-35. クリプトスポリジウム症	(落合謙爾)	124
4-36. ヒストモナス症	(柳井徳磨)	125
4-37. 回腸血黒症	(谷山弘行)	126
4-38. 糞線虫症	(三好宣彰)	126
4-39. ポリープ	(畑井 仁)	127
4-40. 腺 癌	(畑井 仁)	127
4-41. カルチノイド	(朴 天鎬)	128
4-42. リンパ腫	(朴 天鎬)	128
4-43. 脂肪壊死	(谷山弘行)	129
4-44. 中 皮 腫	(山口良二)	130
第5編 消化器系II (唾液腺, 肝臓, 膵臓)		131
I. 唾液腺の病変		133
5-1. 唾液腺の嚢胞病変	(内田和幸)	133
5-2. 唾液腺炎	(高橋公正)	133
5-3. 唾液腺腫瘍	(内田和幸)	134

II. 肝臓の病変	135
5-4. アミロイド沈着	(渋谷 淳) …135
5-5. グリコーゲン変性	(渋谷 淳) …136
5-6. くもり硝子変性	(渋谷 淳) …136
5-7. 脂肪変性	(渋谷 淳) …137
5-8. ヘモクロマトーシス	(渋谷 淳) …138
5-9. 胆汁沈着	(渋谷 淳) …138
5-10. 壊死桿菌症	(芝原友幸) …139
5-11. サルモネラ症	(芝原友幸) …140
5-12. 仮性結核	(中山裕之) …141
5-13. Tyzzer 病	(中山裕之) …141
5-14. マウス肝炎	(内田和幸) …142
5-15. 兎出血病	(木村享史) …142
5-16. 犬ヘルペスウイルス感染症	(柳井徳磨) …143
5-17. 犬伝染性肝炎	(柳井徳磨) …144
5-18. 馬伝染性貧血	(谷村信彦) …145
5-19. クラミジア症	(柳井徳磨) …146
5-20. トキソプラズマ症	(三好宣彰) …146
5-21. 兎の肝臓コクシジウム症	(上塚浩司) …147
5-22. 肝毛細線虫症	(内田和幸) …147
5-23. 豚回虫症	(三好宣彰) …148
5-24. 肝蛭症	(三好宣彰) …148
5-25. リンパ球性胆管炎	(上塚浩司) …149
5-26. 銅関連肝疾患	(上塚浩司) …149
5-27. 肝硬変	(渋谷 淳) …150
5-28. 肝細胞結節性過形成	(上塚浩司) …151
5-29. 肝細胞性腫瘍	(渋谷 淳) …152
5-30. 胆管腫瘍	(渋谷 淳) …153
5-31. 肝臓の嚢胞性疾患	(上塚浩司) …154
III. 膵臓の病変	155
5-32. 急性膵炎	(森田剛仁) …155
5-33. 慢性膵炎	(森田剛仁) …155
5-34. 膵外分泌部結節性過形成	(森田剛仁) …156
5-35. 膵外分泌腺癌	(森田剛仁) …156
5-36. 膵島の炎症	(中山裕之) …157
5-37. 膵島変性	(中山裕之) …157
5-38. 膵島細胞増生	(中山裕之) …158
5-39. 膵島腫瘍	(中山裕之) …158
第6編 泌尿器系	159
I. 腎臓の病変	160
6-1. 多発性嚢胞腎	(上家潤一) …160
6-2. 水腎症	(上家潤一) …161
6-3. 腎臓のアミロイド症	(上家潤一) …162
6-4. 尿酸塩沈着症(痛風)	(落合謙爾) …163

6-5. 尿路結石症（尿石症）	（落合謙爾）	163
6-6. 播種性血管内凝固	（中山裕之）	164
6-7. 乳 頭 壊 死	（中山裕之）	164
6-8. 貧血性梗塞	（中山裕之）	165
6-9. 硝子滴変性	（鈴木和彦）	165
6-10. 石灰沈着症	（鈴木和彦）	166
6-11. 急性尿管壊死	（鈴木和彦）	166
6-12. ファンコーニ症候群	（鈴木和彦）	167
6-13. 糸球体の微小変化	（代田欣二）	167
6-14. 膜性腎症（膜性糸球体腎炎）	（代田欣二）	168
6-15. メサングウム増殖性糸球体腎炎	（代田欣二）	168
6-16. 管内増殖性糸球体腎炎	（代田欣二）	169
6-17. 膜性増殖性糸球体腎炎	（代田欣二）	169
6-18. 糸球体硬化	（代田欣二）	170
6-19. そのほかの糸球体病変	（中山裕之）	170
6-20. 塞栓性化膿性腎炎	（落合謙爾）	171
6-21. レプトスピラ症	（落合謙爾）	172
6-22. 腎 盂 腎 炎	（落合謙爾）	173
6-23. 腎 芽 腫	（宇根有美）	174
6-24. 腎細胞癌（腎癌，腎腺癌）	（斑目広郎）	175
II. 膀胱の病変		176
6-25. 膀 胱 炎	（落合謙爾）	176
6-26. 移行上皮乳頭腫	（二瓶和美）	177
6-27. 移行上皮癌（尿路上皮癌）	（斑目広郎）	177
6-28. 地方病性血尿症	（森本将弘）	178
第7編 生殖器，乳腺		179
I. 雄性生殖器の病変		180
7-1. 精 巢 変 性	（落合謙爾）	180
7-2. 精巢炎，精巢上体炎	（落合謙爾）	181
7-3. 胚細胞腫瘍	（三好宣彰）	181
7-4. 性索 - 間質（性腺間質）腫瘍	（三好宣彰）	182
7-5. 精巢網の病変	（チェンバース ジェームズ）	183
7-6. 中 皮 腫	（三好宣彰）	183
7-7. 前立腺過形成	（三好宣彰）	184
7-8. 前立腺腫瘍	（三好宣彰）	184
7-9. 馬 媾 疹	（片山芳也）	185
7-10. 陰茎の腫瘍	（三好宣彰）	185
II. 雌性生殖器の病変		186
7-11. 卵胞性嚢胞	（松田一哉）	186
7-12. 黄 体 嚢 胞	（松田一哉）	186
7-13. 胚細胞性腫瘍	（松田一哉）	187
7-14. 性索間質腫瘍	（松田一哉）	188
7-15. 卵巣の表面上皮腫瘍	（松田一哉）	189
7-16. 卵管の原発性腫瘍	（御領政信）	189

7-17. 子宮内膜炎	(落合謙爾)	190
7-18. 子宮内膜の過形成	(落合謙爾)	190
7-19. 子宮内膜症, 子宮腺筋症	(和久井信)	191
7-20. 子宮内膜粘液癌	(和久井信)	191
7-21. 馬伝染性子宮炎	(片山芳也)	192
7-22. 腔平滑筋腫	(和久井信)	192
III. 胎盤の病変		193
7-23. 胎盤の感染症	(芝原友幸)	193
7-24. 絨毛の腫瘍	(三好宣彰)	193
IV. 乳腺の病変		194
7-25. 乳房炎	(三好宣彰)	194
7-26. 犬の乳腺腫瘍	(道下正貴)	195
7-27. 猫の乳腺腫瘍	(道下正貴)	195
第8編 神経系		197
I. 中枢神経系の病変		199
8-1. 虚血性変化	(吉田敏則)	199
8-2. 色質融解	(吉田敏則)	199
8-3. 星状膠細胞の形態変化	(桑村 充)	200
8-4. 星状膠細胞性グリオーシス	(桑村 充)	200
8-5. 小膠細胞およびマクロファージの変化	(桑村 充)	201
8-6. 神経食現象, 樹状突起食現象	(桑村 充)	202
8-7. リポフスチン沈着	(吉田敏則)	202
8-8. ミネラル沈着	(柳井徳磨)	203
8-9. 脈絡叢のコレステリン沈着症	(片山芳也)	203
8-10. ポリグルコサン小体	(チェンバーズ ジェームズ)	204
8-11. 老人斑と血管アミロイド沈着	(チェンバーズ ジェームズ)	204
8-12. 神経原線維変化	(チェンバーズ ジェームズ)	205
8-13. GM ₁ /GM ₂ ガングリオシドーシス	(内田和幸)	205
8-14. セロイド・リポフスチン症	(内田和幸)	206
8-15. グロボイド細胞性白質ジストロフィー (クラッペ病)	(内田和幸)	206
8-16. アレキサンダー病様疾患	(内田和幸)	207
8-17. 犬の変性性脊髄症	(内田和幸)	207
8-18. 馬運動ニューロン病	(桑村 充)	208
8-19. 小脳萎縮・変性	(坪井誠也)	209
8-20. 神経軸索ジストロフィー	(坪井誠也)	209
8-21. 大脳皮質壊死症	(森田剛仁)	210
8-22. 食塩中毒	(森田剛仁)	210
8-23. 脳脊髄の出血	(内田和幸)	211
8-24. 脊髄線維軟骨塞栓症	(内田和幸)	211
8-25. スクレイピー	(古岡秀文)	212
8-26. 牛海綿状脳症	(古岡秀文)	212
8-27. 化膿性髄膜炎	(内田和幸)	213
8-28. 豚の脳脊髄血管症	(木村久美子)	213
8-29. リステリア症	(木村久美子)	214

8-30. 伝染性血栓性髄膜脳炎	(木村久美子)	215
8-31. 日本脳炎	(山田 学)	216
8-32. ボルナ病	(谷山弘行)	217
8-33. 馬伝染性貧血	(山田 学)	217
8-34. アカバネ病	(山口良二)	218
8-35. オーエスキー病	(布谷鉄夫)	219
8-36. 豚コレラ	(平井卓哉)	219
8-37. 豚エンテロウイルス病	(平井卓哉)	220
8-38. 狂犬病	(内田和幸)	220
8-39. 脱髄性脳炎(犬ジステンパー)	(内田和幸)	221
8-40. 猫伝染性腹膜炎	(内田和幸)	222
8-41. 鶏脳脊髄炎	(山田 学)	222
8-42. 高病原性鳥インフルエンザ(家禽ペスト)	(山田 学)	223
8-43. ニューカッスル病	(山田 学)	224
8-44. 脳のクリプトコッカス症	(内田和幸)	224
8-45. 脳のトキソプラズマ症	(内田和幸)	225
8-46. ネオスポラ症	(内田和幸)	225
8-47. エンセファリトゾーン症	(チェンバーズ ジェームズ)	226
8-48. ハリセファロブス症	(チェンバーズ ジェームズ)	226
8-49. 犬の肉芽腫性髄膜脳炎	(内田和幸)	227
8-50. 犬の壊死性髄膜脳炎	(内田和幸)	227
8-51. 原始(未分化)神経外胚葉性腫瘍	(内田和幸)	228
8-52. 膠細胞性腫瘍(膠腫)	(内田和幸)	229
8-53. 上衣細胞腫瘍と脈絡膜腫瘍	(内田和幸)	230
8-54. 髄膜腫瘍	(内田和幸)	231
II. 末梢神経系の病変		232
8-55. マレック病	(御領政信)	232
8-56. 神経根症	(桑村 充)	233
8-57. 末梢神経症, 末梢神経炎	(桑村 充)	233
8-58. 末梢神経鞘腫瘍	(桑村 充)	234
第9編 感 覚 器		235
I. 眼科の病変		236
9-1. 硝子体動脈遺残	(勝田 修)	236
9-2. 白内障	(勝田 修)	236
9-3. 網膜萎縮	(勝田 修)	237
9-4. 網膜異形成	(勝田 修)	237
9-5. 緑内障	(勝田 修)	238
9-6. ブドウ膜炎	(勝田 修)	238
9-7. 扁平上皮癌	(二瓶和美)	239
9-8. 虹彩毛様体上皮性腫瘍	(二瓶和美)	239
9-9. 黒色腫	(二瓶和美)	240
9-10. 視神経髄膜腫	(二瓶和美)	240
II. 耳道の病変		241
9-11. 外耳炎	(島田章則)	241

9-12. 中 耳 炎	（島田章則）	…242
9-13. 真珠腫性中耳炎（真珠腫）	（二瓶和美）	…242
9-14. 鼻咽頭ポリープ	（島田章則）	…243
9-15. 耳道原発腫瘍	（島田章則）	…243
第10編 内分泌系		245
I. 下垂体の病変		246
10-1. 下垂体の嚢胞	（内田和幸）	…246
10-2. 下垂体腫瘍	（内田和幸）	…246
II. 甲状腺の病変		247
10-3. 甲状腺炎	（布谷鉄夫）	…247
10-4. 嚢 胞	（松田一哉）	…248
10-5. 甲状腺腫	（松田一哉）	…248
10-6. 濾胞上皮の腫瘍	（松田一哉）	…249
10-7. C細胞の腫瘍	（古林与志安）	…249
III. 上皮小体の病変		250
10-8. 上皮小体腫瘍	（平山和子）	…250
IV. 副腎の病変		250
10-9. 犬の特発性副腎皮質萎縮症	（中山裕之）	…250
10-10. 副腎皮質癌	（谷山弘行）	…251
10-11. 悪性クロム親和性細胞腫	（谷山弘行）	…251
第11編 運動器系		253
I. 骨の病変		254
11-1. 頭蓋下顎骨症	（古林与志安）	…254
11-2. 骨軟骨腫（症）	（古林与志安）	…254
11-3. くる病と骨軟化症	（古林与志安）	…255
11-4. 線維性骨異栄養症	（古林与志安）	…256
11-5. 骨粗鬆症	（山田 学）	…257
11-6. ビタミンA過剰症（ハイエナ病）	（山田 学）	…257
11-7. レッグ・カルベ・ペルテス病	（古林与志安）	…258
11-8. （肺性）肥大性骨症	（古林与志安）	…258
11-9. 骨原発腫瘍（骨肉腫）	（古林与志安）	…259
11-10. 脊 索 腫	（内田和幸）	…259
II. 関節の病変		260
11-11. 椎間円板変性	（古林与志安）	…260
11-12. 細菌性関節炎	（山田 学）	…260
11-13. ウイルス性関節炎	（山田 学）	…261
11-14. 免疫介在性（多発性）関節炎	（古林与志安）	…261
11-15. 滑膜肉腫	（畑井 仁）	…262
III. 骨格筋の病変		262
11-16. 矮小筋症	（内田和幸）	…262
11-17. 細菌性筋炎	（佐々木淳）	…263
11-18. 好酸球性筋炎	（佐々木淳）	…263
11-19. 免疫介在性筋症	（内田和幸）	…264

11-20. 神経原性筋疾患	(古岡秀文)	…265
11-21. 白筋症	(古岡秀文)	…266
11-22. 横隔膜筋症	(古岡秀文)	…266
11-23. 筋ジストロフィー	(内田和幸)	…267
11-24. 筋肉トリヒナ	(山田 学)	…268
11-25. 筋肉の原虫感染症	(山田 学)	…268
11-26. 骨格筋および腱鞘原発腫瘍	(古林与志安)	…269
第12編 皮膚・軟部組織 …… 271		
I. 皮膚の病変 …… 273		
12-1. 角化亢進と表皮肥厚(表皮過形成)	(尾崎清和)	…273
12-2. 棘融解, 裂隙	(尾崎清和)	…274
12-3. 水疱, 膿疱	(尾崎清和)	…274
12-4. 血管周囲性皮膚炎	(古林与志安)	…275
12-5. 境界部皮膚炎	(古林与志安)	…275
12-6. 結節性皮膚炎, びまん性皮膚炎	(古林与志安)	…276
12-7. 毛包炎, 毛包周囲炎	(古林与志安)	…276
12-8. 皮膚無力症	(御領政信)	…277
12-9. 錯角化症	(森田剛仁)	…278
12-10. 光線過敏症	(森田剛仁)	…278
12-11. 甲状腺機能低下症	(寸田祐嗣)	…279
12-12. 副腎皮質機能亢進症	(寸田祐嗣)	…279
12-13. 落葉性天疱瘡	(尾崎清和)	…280
12-14. 尋常性天疱瘡	(尾崎清和)	…280
12-15. エリテマトーデス	(尾崎清和)	…281
12-16. フォークト・小柳・原田症候群(犬ブドウ膜皮膚症候群)	(尾崎清和)	…281
12-17. 多形紅斑	(尾崎清和)	…282
12-18. 肉芽腫性脂腺炎	(尾崎清和)	…282
12-19. 好酸球性肉芽腫	(山手丈至)	…283
12-20. アトピー性皮膚炎	(代田欣二)	…284
12-21. 鶏痘	(小山田敏文)	…285
12-22. そのほかのボックスウイルス感染症	(小山田敏文)	…286
12-23. 伝染性膿疱性皮膚炎	(朴 天鎬)	…286
12-24. 乳頭腫(ウイルス性)	(朴 天鎬)	…287
12-25. 滲出性皮膚炎	(代田欣二)	…288
12-26. デルマトフィルス症(分岐菌感染症)	(山口良二)	…288
12-27. ボトリオマイコーシス	(山口良二)	…289
12-28. 抗酸菌症	(斑目広郎)	…289
12-29. 豚丹毒	(芝原友幸)	…290
12-30. 牛の乳頭状趾皮膚炎	(芝原友幸)	…290
12-31. スポロトリコーシス	(柳井徳磨)	…291
12-32. ヒストプラズマ症	(谷山弘行)	…291
12-33. 糸状菌症	(山手丈至)	…292
12-34. マラセチア皮膚炎	(尾崎清和)	…292
12-35. そのほかの真菌症	(山手丈至)	…293

12-36. 毛包虫症	(宇根有美)	293
12-37. オンコセルカ症	(宇根有美)	294
12-38. 基底細胞癌	(高橋公正)	294
12-39. 扁平上皮癌	(高橋公正)	295
12-40. 毛芽腫	(高橋公正)	296
12-41. 毛包性腫瘍	(高橋公正)	296
12-42. 汗腺腫瘍	(下山由美子)	297
12-43. 脂腺腫瘍	(下山由美子)	297
12-44. 皮膚肥満細胞腫	(三井一鬼)	298
12-45. 犬皮膚組織球腫, 犬皮膚ランゲルハンス細胞性組織球症	(三井一鬼)	299
12-46. 形質細胞腫	(三井一鬼)	300
12-47. 皮膚リンパ腫	(三井一鬼)	301
12-48. 悪性黒色腫	(賀川由美子)	302
II. 軟部組織の病変		302
12-49. 無菌性結節(性)脂肪組織炎	(賀川由美子)	302
12-50. 黄色脂肪症	(賀川由美子)	303
12-51. 血管腫, 血管肉腫	(野村耕二)	303
12-52. 犬血管周皮腫	(野村耕二)	304
12-53. 末梢神経鞘腫瘍	(賀川由美子)	305
12-54. 脂肪腫, 脂肪肉腫	(野村耕二)	305
12-55. 粘液腫, 粘液肉腫	(野村耕二)	306
12-56. 線維腫, 線維肉腫	(野村耕二)	306
索引		307